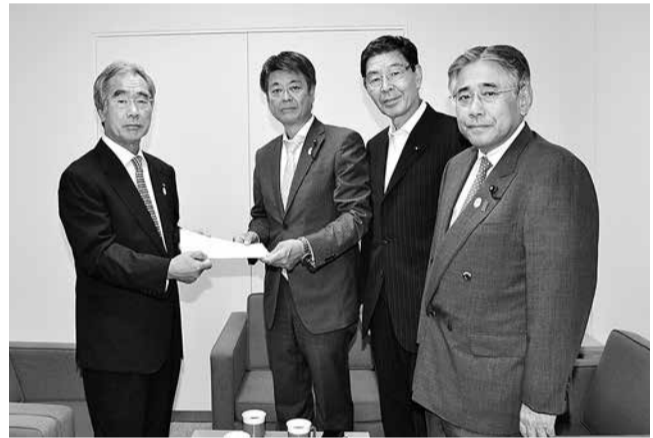


東ト協

日常の集配業務に深刻な支障 緩和区間やパーキング増設を 緩和区間やパーキング増設を

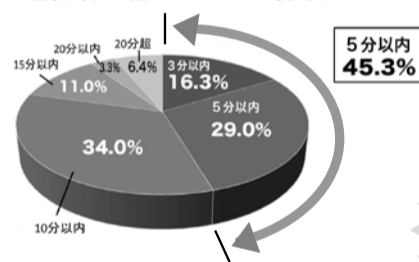
都議会に駐車規制対策を要望

東京都トラック協会では、駐車規制の強化により、会員事業者が日常の集配業務に大きな支障を来す状態が続いていることから、大高一夫会長が6月3日に東京都議会を訪れ、警察・消防委員会の崎山知尚委員長に駐車対策に関する要望書を提出し、早急な対策推進を訴えた。昨年9月にも崎山委員長に対して要望したが、依然として改善が図られない状況にあるため、改めて駐車・荷捌き場所の確保や、駐車規制緩和区間の拡大などを要望したものだ。



大高会長が崎山委員長(左から2番目)に要望書(右隣から服部副委員長、鈴木都議)を提出する様子。

運転者が離れていた時間(25年度)



駐車取り締まり
5分以内が45%

東ト協が平成25年度に実施した「駐車実態アンケート調査」の結果によると、駐車違反の取り締まり状況は159社449件(7月1日〜10月31日)。
このうち、車両を離れていた時間の回答数は362件で、3分以内が59件、3分以上5分以内が105件で、合わせて全体の45.3%を占め、多くがごく短時間で取り締まりを受けている。さらに5分以上10分以内が123件あり、これを含めると約8割にも達する。

同日は大高会長をはじめ、綿引正明専務理事らが直接、警察・消防委員会の崎山委員長や服部副委員長、鈴木都議、鈴木隆道議員に対して、取り締まりの実態や会員事業者が対応に苦慮している実情などを説明し、早急な事態の改善に向けた対策実施を求めた。
これに先立ち、大高会長は5月30日、舛添要一都知事を表敬訪問した際にも駐車対策の推進を要望した。

望したが、あわせて都議会としての対応を要請したものだ。
席上、大高会長は駐車・荷捌き可能な場所の確保が困難な状況にある一方で、5分以内の短時間でも駐車違反とされ、ドライバーに苦慮している実情などを説明し、早急な事態の改善に向けた対策実施を求めた。
大高会長は、葛西の物流拠点(1万4千平方メートル)に緊急輸送司令室と災害救助物資備蓄倉庫を設置し、緊急時に都の要請に迅速に対応できる体制を整えているが、東日本大震災のような大規模災害時には、トラックの燃料と通行を優先的に確保することが不可欠と強調した。
駐車対策に関しては、5分以内の短時間駐車でも取り締まりを受けるため、このままでは都民に対する円滑な物流サービスの提供に支障が生じかねないと理解を求めた。
なお、原副会長が感謝の意を込めて、舛添知事に花束を贈った。

協会事業へ協力を要請

東ト協ではかねて、営業用トラックの集配業務とともに、規制緩和区間の拡大や20分100円パーキング・メーターの増設などを要望している。ただ規制緩和区間は現在、都内全体で45区間にすぎない。また1か所も設定されていないところも8区あり、事業者は引き続き、駐車荷捌き場所の確保が難しい状況にあることに変わりない。
こうした実情に対して、崎山委員長は「5分以内で配達するのは無理なわけ、この矛盾を改善していくかなければならない」と指摘。ただ駐車規制全体の見直しは難しいのが

実情のため、「現実的な対応として緩和区間の拡大や、短時間のパーキングを増やしていく必要がある」と述べた。また服部副委員長も、当面の対策として規制緩和区間などを拡大すべきと指摘するとともに、一定時間の駐車を認める「東京ルールのようなものが考えられないか」と提起した。
さらに最近、幹線道路だけでなく裏通りなどで取り締まりが行われている実態を踏まえ、「取り締まりのための取り締まりの面がある。(規制は)渋滞対策などが目的だ。ただ、当初の目的とは違ってきている」と問題視し、見直しの必要性を強調した。
集配業務には駐車・荷捌きが不可欠で、会員事業者が日常的に対応に苦労している問題だけに、東ト協では今後とも警視庁や東京都、都議会など関係行政に対して、引き続き粘り強く要望活動を展開していく方針だ。

舛添都知事を表敬訪問



東ト協の大高一夫会長は5月30日、原玲子副会長(女性部本部長)らとともに東京都の舛添要一知事を表敬訪問した。
東ト協は、都から交付される運輸事業振興助成交付金により各種事業を行っていることから、表敬訪問ではその支援に感謝の意を示すと同時に、直面する大きな課題である大規模災害時の緊急輸送対応や駐車規制対策について、都の理解と協力を要請した。
大高会長は、葛西の物流拠点(1万4千平方メートル)に緊急輸送司令室と災害救助物資備蓄倉庫を設置し、緊急時に都の要請に迅速に対応できる体制を整えているが、東日本大震災のような大規模災害時には、トラックの燃料と通行を優先的に確保することが不可欠と強調した。
駐車対策に関しては、5分以内の短時間駐車でも取り締まりを受けるため、このままでは都民に対する円滑な物流サービスの提供に支障が生じかねないと理解を求めた。
なお、原副会長が感謝の意を込めて、舛添知事に花束を贈った。

環境・国交省
26年度
先進環境対応車補助
LEVOが公募
申請受付7月1日から

環境省と国土交通省の連携事業として、平成26年度「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」(中小トラック運送業者に於ける低炭素化推進事業)により、先進環境対応型ディーゼルトラックの導入補助が行われる。これに伴い、執行団体の環境優良車普及機構(LEVO)は7月1日から補助申請の受付を行う。受付期間は27年1月16日まで。地球温暖化対策税が繰り入れられるエネルギー対策特別会計の予算を活用して行われるもので、予算総額は約28億円(予

東ト協
6月16日に通常総会
東ト協は6月16日午後1時30分から、千代田区内幸町1-1-1の1の1の帝国ホテルで平成26年度通常総会を開催します。
なお、総会当日は、事前に送付致しました総会提出議案資料をご持参ください。

省エネ型ロジ推進補助の申請受付
全ト協、景況感調査/1〜3月期
東ト協、運転免許取得特別優遇制度
自動車運転死傷処罰法が施行
日貨協連、創立50周年式典を開催
7 6 4 3 2
古紙ハルブ含有率80%再生紙を使用 12B0

算額に達し次第、補助申請の受付終了。1事業者2台を上限に、大型車100万円、中型車70万円、小型車40万円をそれぞれ補助する。
対象は車両総重量3.5ト超で、26年5月23日から27年1月16日までに新車登録された事業用の先進環境対応型ディーゼルトラック。要件は①27年度重量車燃費基準達成車②21年排出ガス基準達成車③27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車④21年排出ガス基準達成車⑤27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑥27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑦27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑧27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑨27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑩27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑪27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑫27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑬27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑭27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑮27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑯27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑰27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑱27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑲27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車⑳27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉑27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉒27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉓27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉔27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉕27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉖27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉗27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉘27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉙27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉚27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉛27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉜27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉝27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉞27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㉟27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊱27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊲27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊳27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊴27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊵27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊶27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊷27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊸27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊹27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車㊺27年度重量車燃費基準達成率15%以上達成車

創設相次ぐ表彰・資格制度

国土交通省自動車局は今年度から、安全性優良事業所(Gマーク事業所)認定を連続で取得している事業所に対する、運輸局長・運輸支局長による表彰制度を創設する。

3月に設置した「トラック産業の健全化・活性化に向けた有識者懇談会」に諮り、創設されることになったものだ。Gマークの10年連続取得などが要件。

さらに国土交通省自動車局は、トラック運転者の資格制度として「トラックマスターズ」制度の創設を考えている。これも前述の「健全化・活性化に向けた懇談会」で、活性化対策の一つとして創設が提案されたものだ。

認知度向上には一定の効果

「本筋」の施策を望む声も

「お墨付」を与え、認知度向上に一定の効果がある。Gマークの認知度向上や、トラック運転者のステータスアップに役立つことを期待したい。

Gマーク制度は、全日本トラック協会が国交大臣指定の全国貨物自動車運送適正化事業実施機関として評価・認定を行っている。

問題は、こうした公的な「お墨付き」制度がその狙い通りに機能し、社会的に、とりわけ荷主業界でも認知・評価される。Gマーク表彰制度は、事業者の安全性向上への取り組み努力を評価する。Gマーク表彰制度は、事業者の安全性向上への取り組み努力を評価する。Gマーク表彰制度は、事業者の安全性向上への取り組み努力を評価する。



省エネ型ロジ推進補助

経済産業省と国土交通省の連携事業により、平成26年度「省エネルギー型ロジスティクス等推進事業費補助金」(省エネロジ)の実証事業(予算額約14・4億円)の公募が開始された。革新的な省エネ機器やエコタイヤなどの導入を補助するもので、執行団体はパシフィックコンサルタンツ。

エコタイヤ導入 6月30日から受付開始

エコドライブ指導 6月27日まで

①エコドライブ総合プログラム実施の実証事業(予算額約14・4億円)の公募が開始された。革新的な省エネ機器やエコタイヤなどの導入を補助するもので、執行団体はパシフィックコンサルタンツ。

②革新的省エネ機器の実証事業(予算額約7千万円)の公募が開始された。革新的な省エネ機器やエコタイヤなどの導入を補助するもので、執行団体はパシフィックコンサルタンツ。

「全国安全週間」7月1～7日 荷役災害防止を

厚生労働省・中央労働災害防止協会の提唱により、7月に平成26年度「全国安全週間」(7月1～7日)が実施される。スローガンは「みんなでつなごう安全意識」。安全意識の高揚を図る。継続的に実施すべき事項として、業種横断的に交通安全の防止対策などを推進する。あわせて業種別の対策として、陸上貨物運送事業では①荷役作業中の荷台などからの墜落・転落防止対策の徹底、②荷主との合同による荷役作業現場の安全点検および改善、③適正な労働時間などの管理や走行管理一を実施する。

「道路法等の一部を改正する法律」(平成25年6月5日公布)

国土交通省は5月28日、大型車両の通行適正化に関する省令を公布し、5月30日に施行した。

改正事項のうち、道路構造物の予防保全・老朽化対策などに関する改正は既に昨年9月に施行された。

また、申請受付は郵送により行い、締め切り日の当日消印有効。予算額に達し次第、受付終了。

▽申請・問い合わせ先
パシフィックコンサルタンツ「省エネルギー型ロジ推進実証事業係」(〒163-6018 新宿区西新宿6-8-1、住友不動産新宿オークタワー) ※問い合わせはEメール(truck_hojokin@spacific.co.jp)、またはFAX(03-5333-7412)。なお、公募要領の詳細は同社ホームページを参照。

環境対応車補助 6月2日で受付終了

全日本トラック協会は、平成25年度補正予算による「トラック輸送の省エネ対策の推進」(燃料費高騰対策)補助第2次募集について、先進環境対応型ディーゼルトラック導入補助の申請受付を、6月2日受付分終了した。同日で申請額が予算額(約5・3億円)を超過したため、エコタイヤ導入補助も6月6日で受付終了。

大型車の通行適正化 5月30日に省令施行

国土交通省は5月28日、大型車両の通行適正化に関する省令を公布し、5月30日に施行した。

改正事項のうち、道路構造物の予防保全・老朽化対策などに関する改正は既に昨年9月に施行された。

また、申請受付は郵送により行い、締め切り日の当日消印有効。予算額に達し次第、受付終了。

▽申請・問い合わせ先
パシフィックコンサルタンツ「省エネルギー型ロジ推進実証事業係」(〒163-6018 新宿区西新宿6-8-1、住友不動産新宿オークタワー) ※問い合わせはEメール(truck_hojokin@spacific.co.jp)、またはFAX(03-5333-7412)。なお、公募要領の詳細は同社ホームページを参照。

環境対応車補助 6月2日で受付終了

全日本トラック協会は、平成25年度補正予算による「トラック輸送の省エネ対策の推進」(燃料費高騰対策)補助第2次募集について、先進環境対応型ディーゼルトラック導入補助の申請受付を、6月2日受付分終了した。同日で申請額が予算額(約5・3億円)を超過したため、エコタイヤ導入補助も6月6日で受付終了。

エネルギー・フロンティア TOKYO GAS

NGVを選ぶことが 地球の未来を変える。

●天然ガスを燃料とするNGV(天然ガス自動車)は、燃料多様化によりエネルギーセキュリティに貢献
●天然ガスの可採年数は250年程度(出典:IEA World Energy Outlook 2011)
●天然ガスは燃やしてもSOxや黒煙を発生しないクリーンなエネルギー

おかげさまで 4000台突破 NGV

日本の天然ガス自動車普及台数は、4万台を突破いたしました。(平成25年3月末)

東京ガス株式会社 NGV事業部 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 TEL.03-5400-6772 http://eee.tokyo-gas.co.jp/ngv



全日本トラック協会の第85回「トラック運送業界の景況感調査結果(平成26年1~3月期速報)」によると、消費税増税前の3月に物流量が増加したことなどにより、景況感の判断指標はプラス14で前回調査(プラス12)よりわずかに改善した。ただ、4~6月期見通しはマイナス47と大幅な悪化となる見通し。

消費税増税後の需要減少に対する警戒感に加え、高速道路の料金制度見直しや燃料価格の高止まりに伴うコスト増、さらに運転者不足などが不安材料となり、景況感の判断指標を押し下げているとみられる。ただ、各事業者に

一般貨物では、輸送数量の指標がプラス35で同

全ト協 景況感調査

1~3月期 やや改善

4~6月期 大幅悪化

対するヒアリング結果では、増税後の需要の落ち込みについては概ね「想定内の範囲」の状況にある。1~3月期の状況を業種別にみると、特別積合せ貨物では、宅配貨物の輸送数量の指標がプラス33で前回調査比31%増、営業収入はプラス29で同29%増、営業利益はプラス19で同21%増と上昇といずれも大きく改善した。

4~6月期見通しの景況感は一転、マイナス47と1~3月期比61%も下げ、再び水面下の水準となる見通し。業種別でもいずれも輸送数量・営業収入などが大幅に減少する。運賃水準はいずれも悪化するが、宅配以外の特積貨物はプラス水準を維持する見通し。

運輸 点描

運賃上昇圧力の今後

消費増税後の景気動向が懸念され、トラック運賃の動向が気になる。各種指標を見る限り、引き続き上昇傾向を維持する見込みだ。増税後の需要減退に伴い、荷動きの低下は避けられないが、業界では若年層を中心に運転者の採用が思うに任せず、依然として不足感が強い状況にある。構造的な要因から、今後もこうした運転者不足の状況が続くと予想され、これが押し上げ要因として作用するとみられるからだ。

全日本トラック協会の「物流問題に関する実態調査」によると、4月の運賃見直しは横ばいが114(平成22年4月約7割だが、上昇も2割を100とした指数)だった。例年になく年度末繁忙期になった3月より12%も下がったが、昨年4月より6%高い。5月の指数量も113で昨年5月を7%上回っており、引き続き前年よりかなり高い水準を維持している。

日通総合研究所の「企業物流短期動向調査」によれば、4~6月期見通しは一般トラック「利用動向指数」は、消費税増税後の需要減退で、一気に38%も低下しマイナスの指標だが、いずれ各事業者の主要取引にも波及する見込み。

構造的な運転者不足が要因に 確保対策へ取引条件の改善を

しかし、「運賃動向指数」は1~3月期より12%上昇してプラス28と、運賃の上昇圧力はさらに強まる見通しだ。

主に供給サイドの問題として、運転者の確保難から、今後とも不足状態が続く。需給タイトの状況を背景に、運賃は上昇傾向を辿る可能性が高いとみられている。

実際の、足下の景気動向が気になる。一つは、手百貨店の売上高をみると、4月は確かに落ち込んだが、5月は減少幅が縮小し、夏場にかけてプラス水準に戻すのではないかと予測されている。

こうした指標通りに需要が回復すれば、業界にどう影響するかがポイントだ。

向が気になるところだが、一つは、手百貨店の売上高をみると、4月は確かに落ち込んだが、5月は減少幅が縮小し、夏場にかけてプラス水準に戻すのではないかと予測されている。

こうした指標通りに需要が回復すれば、業界にどう影響するかがポイントだ。

向が気になるところだが、一つは、手百貨店の売上高をみると、4月は確かに落ち込んだが、5月は減少幅が縮小し、夏場にかけてプラス水準に戻すのではないかと予測されている。

こうした指標通りに需要が回復すれば、業界にどう影響するかがポイントだ。

中央近代化基金 補完融資を公募

公募期間 6月23日~7月31日

全ト協は、平成26年度(第38回)中央近代化基金補完融資の公募を行う。公募期間は6月23日から7月31日まで。申し込み先は所属の各都道府県トラック協会。公募推薦総枠は40億円。公募推薦枠を超える応募があった場合、全ト協への先着順。融資推薦対象者は各地方協会加入の貨物自動車

①トラックターミナル・配送センターなどの物流施設の整備に要する資金②近代化・合理化のための事務機器(コンピュータ・ファクシミリ・複写機・MCA機器・ソフトウェアなど)の設置購入に要する資金を含む設備の「補修・改修」に要する資金を含む

②福利厚生施設の整備に要する資金

③荷役機械購入に要する資金

④物流効率化に直結する新規施設の場合は、同施設に付帯する事務機器などの購入資金を含む

⑤車両購入および改造は除く

融資限度は①一般・物流効率化促進/事業規模が1億円以上50億円以内の大規模プロジェクト②26年度以降の投資額の30%(投資額の30%が5千万円未満の場合は5千万円)③中小企業高度化(136)。

申請受付 7月14~31日

業の申請受付を行う。受付期間は7月14日から31日まで。

主な助成要件は軽油専用タンク(埋設型)の設置を伴う自家用燃料供給施設の新設、増設または増設を伴う代替を行い、26年4月1日から27年3月10日までに、各市町村(各市町村地区消防組合など)から、危険物取扱所の完成検査済証の交付を受けるもの。

助成対象は会員事業者および協同組合・同連合会。交付申請は年度内1施設限りとし、過去に助成を受けている場合は対象外。

助成金予算は、全国で8千万円。助成額は、軽油供給施設の新設の場合(設置1か所のみ)100万円、軽油専用タンクの増設および増設を伴う代替の場合30万円。申請額が予算額を超過した場合、1件当たりの助成額を減額する場合があります。

申請に必要な書類は、自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書(様式1)、および添付書類として①施設工事契約書(写し)または注文書・注文書(写し)②危険物取扱所の設置許可申請書(写し)または変更許可申請書(写し)③大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書(様式4)。

申請方法は、必要書類を東ト協企画課に持ち込み、もしくは郵送。

なお、提出前に必ず問い合わせ窓口(申請書様式1・様式4を掲載)予定。▽申し込み・問い合わせ先 東ト協企画課(新宿区四谷3の1の8、03-3359-6253)。

問い合わせなどは月曜から金曜日の各日(祝日を除く)午前9時から午後5時まで(正午~午後1時を除く)。

自家用燃料供給 施設整備支援助成

東京都トラック協会 成26年度「自家用燃料供給施設整備支援助成事業」

カメラは見ていた。その瞬間を!

YAZAKI

ドライブレコーダー

を付けてみませんか?

ご希望がございましたら、ご連絡下さい。

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600
板橋(営) 03-5916-3557
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協

運転免許の取得促進へ 「特別優遇制度」創設

東京都トラック協会は、平成26年度の新規事業として、都内の自動車教習所と契約を締結して「運転免許取得特別優遇制度」を創設し、会員事業者の従業員を大型自動車免許取得などをサポートし、取得促進を図っていく方針。

23区内と多摩地区の2か所の自動車教習所と教習料金などの特別割引に

東ト協青年部は6月4日、東ト総合会館で平成26年度通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行い、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

加えて景気の回復傾向と相まって、運転者の不足感を感じ、昨年末や年度末に見られたように、運転者不足が顕在化してきている。とりわけ、大型免許の取得人口が年々減少しているが、免許制度上の制約などに加えて、大型車に対応した教習所が極めて少なくなっていることも、要因の一つになっている。



このままでは運転者不足にさらに拍車をかけ、近い将来、深刻な運転者不足に陥ることが強く懸念されている。

こうした中で運転者の確保対策が、事業経営上の大きな課題の一つになりつつあることから、トラック運転者の確保・育成を目的に、対策の一環として特別優遇制度を創設したものだ。

東ト協では今年度、現実の事業運営に資する各種講習会などを拡充して実施する方針だが、あわせて今回の運転免許取得促進に向けた施策などにより、会員事業者に対するサポートをさらに拡充していく方針だ。

なお、制度の詳細については「東京都トラック時報」次号6月25日号に制度の案内チラシを同封し紹介する。

東ト協引越専門部会(五十嵐夫部会長)は5月19日、東ト総合会館で平成26年度第1回引越基本講習を開催した。

今年度から創設の「引越事業者優良認定制度」では引越管理者講習修了者の在籍が要件の一つで、管理者講習を受講するた

青年部総会

新本部長に笠原氏

東ト協青年部は6月4日、東ト総合会館で平成26年度通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行

い、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

また25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算

改選を行、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

また25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算

改選を行、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

また25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算



笠原氏

教習所と契約、割引料金適用

東ト協では今年度、現実の事業運営に資する各種講習会などを拡充して実施する方針だが、あわせて今回の運転免許取得促進に向けた施策などにより、会員事業者に対するサポートをさらに拡充していく方針だ。

なお、制度の詳細については「東京都トラック時報」次号6月25日号に制度の案内チラシを同封し紹介する。

東ト協引越専門部会(五十嵐夫部会長)は5月19日、東ト総合会館で平成26年度第1回引越基本講習を開催した。

今年度から創設の「引越事業者優良認定制度」では引越管理者講習修了者の在籍が要件の一つで、管理者講習を受講するた

めには、まず基礎講習を受講する必要があります。

新宿支部

東ト協新宿支部(鈴木一末支部長)は6月3日、新宿区水道町の区立



小学校で交通安全教室 トラック使い体験授業

江戸川小学校で行われた交通安全教室「命を守る授業」に協力し、トラックを使った体験授業を行った。

児童たちに対して、体育館で牛込警察署の警察官が交通安全について講話した後、校庭で体験授業が行われた。

体験授業は、新宿支部提供の2台トラック3台を使って行われ、児童たちは交差点における内輪差や右直事故などについて注意を受けるとともに、実際に運転席に乗って視界が予想外に高く、死角が多く存在することなどを体験した。

なお、参加した児童たちには、新宿支部からベルティがプレゼントされた。

日程ボード

6月16〜30日

協会日誌

5月16〜31日

16日(月) 正午 正副会長会(帝国ホテル) 13時 30分 通常総会(同) 17時 30分 懇親会(同) 17日(火) 14時 鉄鋼専門部会安全環境委員会(東ト総合会館) 19日(木) 16時 食糧専門部会委・粉委員会(東ト総合会館) 16時 三組織連絡会(同) 20日(金) 14時 支部事務局事務局長会議(東ト総合会館)

16日(月) 安全性評価事業説明会 17日(火) 東都・三宅村・御蔵島村合同総合防災訓練現地踏査(20日) 18日 事務局長会 19日 事務局長会 20日 ロジ研正副本部長会 21日 物流経営士課程 22日 海上コンテナ専門部会定例役員会 23日 初任運転者特別講習 24日 事務局長会 25日 鉄鋼専門部会通常総会 26日 東都甲信越重量部会委員会 27日 物流経営士課程 28日 東都甲信越重量部会委員会 29日 物流経営士課程 30日 東都甲信越重量部会委員会 31日 物流経営士課程

新会員

品川支部

センヨシロジステイクス株式会社 港区海岸2の7の68、日の出埠頭 荷受連絡室 9号 03-3451-6686

文京支部

センチュリー株式会社 文京区千駄木1の23

北支部

王子エクスプレス株式会社 江東区越中島3の6の15 03-3790-3781

江戸川支部

株式会社 Rebic 江戸川区臨海町3の3 03-5659-9903

多摩支部

アイエス物流株式会社 立川市高松町1の100、9号棟 04-512-5484

城東支部

太陽運輸株式会社 江東区辰巳3の16の20 03-3522-5070

多摩支部

株式会社 トランスメイト 八王子市石川町2 969の19、八王子低温

お悔やみ 申し上げます 神原 正男氏(丸三興業代表取締役・足立支部) 5月30日、虚血性心疾患のため、死去。78歳。通夜は6月3日、告別式は同4日にいずれも埼玉県草加市の谷塚斎場。喪主は妻、つる子さん。

全員参加型で活動推進へ

東ト協青年部は6月4日、東ト総合会館で平成26年度通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行

い、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

また25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算

改選を行、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

また25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算

改選を行、武井一憲本部長に代わり、新本部長に笠原氏(NTSロジ)を選任した。

※ 駐車対策に関する要望事項 ※

(1) 20分100円パーキング・メーターの増設、営業用トラックの特に2トントラック(長さ6.2m超、幅2.2m超)が利用可能な駐車枠を有するパーキング・メーター、およびパーキング・チケットの整備・拡充の推進。

(2) 駐車許可制度について、許可要件の緩和など、営業用トラックが業務実態に応じて利用可能な制度にすること。

※ エアコンやテレビなどの据え付け・設置を伴う貨物の輸送、および駐車施設や荷捌きスペースを持たない荷主に対する貨物輸送は、短時間での作業および持ち移動が困難なため。

(3) 都内45区間で実施の荷捌き車両に配慮した駐車規制の緩和区間を、集配需要の多い都心部、商業繁華街地域でさらに拡大すること。また、バスレーン内や駅前ロータリー内への荷捌きスペース設置を検討すること。

(4) 貨物自動車運送事業においては、集荷・配達が不可欠のため、作業中の営業用トラックは交通に支障のない限り、放置車両の適用除外とすることなどの検討。

(5) 駐車監視員は、集荷・配達中の営業用トラックを放置車両として確認されている。ただ、営業用トラックは業務上、駐車行為が不可欠のため、運転者不在をもって即、確認するのではなく、一定時間経過後に放置車両として確認するなど、営業用トラックの荷積み・荷降ろしに配慮した確認ルールを、駐車監視員活動ガイドラインの留意事項に盛り込むこと。

東ト協 駐車実態調査 「取り締まりありき」 浮き彫りに

東ト協が継続的に進めている「駐車実態アンケート調査」によると、集配中に取り締まりを受け、家具・家電などの搬入・据え付けや引越関係を含めると、業務中の件数が約9割に達する。車道を離れていた時間が5分以内の取り締まり件数が半数近くあり、10分以内が約8割と大半を占める。集配先との距離が10m程度と近距離の場合が6割近くと多い状況にある。

なかには、目の前の店に「集配(違反覚悟)余儀ない状況」に「板ばさみ」に

駐車規制が強化されて以来、東京都内では「厳格」ともいえる規制運用により、集配業務に支障を来す状態が続いている。このため東京都トラック協会はかねて、駐車規制の見直し・緩和措置などを繰り返し要望してきている。駐車・荷捌き場所の確保が極めて困難な状況の中で、駐車監視員により、5分以内といった短時間でも一律的に駐車違反とされてしまい、取り締まりを覚悟しながら集配を行わざるを得ない状況にあるからだ。

東ト協が継続的に進めている「駐車実態アンケート調査」によると、集配中に取り締まりを受け、家具・家電などの搬入・据え付けや引越関係を含めると、業務中の件数が約9割に達する。車道を離れていた時間が5分以内の取り締まり件数が半数近くあり、10分以内が約8割と大半を占める。集配先との距離が10m程度と近距離の場合が6割近くと多い状況にある。

運転者が離れていた時間	
3分以内	59件
5分以内	105件
10分以内	123件
15分以内	40件
20分以内	12件
20分超	23件

車両と集配先との距離	
5m程度	81件
10m程度	89件
20～30m程度	71件
40～50m程度	25件
50m超	36件

運転者が離れていた理由	
集配中	309件
家具家電など大型品搬入、設置、据付	24件
トイレ	21件
買い物・食事	10件
引越作業・下見・打ち合わせなど	7件
駐車場なし・満車でやむなく	6件



大高会長が東京都議会警察・消防委員会の岡山委員長に要望

東ト協が継続的に進めている「駐車実態アンケート調査」によると、集配中に取り締まりを受け、家具・家電などの搬入・据え付けや引越関係を含めると、業務中の件数が約9割に達する。車道を離れていた時間が5分以内の取り締まり件数が半数近くあり、10分以内が約8割と大半を占める。集配先との距離が10m程度と近距離の場合が6割近くと多い状況にある。

東ト協が継続的に進めている「駐車実態アンケート調査」によると、集配中に取り締まりを受け、家具・家電などの搬入・据え付けや引越関係を含めると、業務中の件数が約9割に達する。車道を離れていた時間が5分以内の取り締まり件数が半数近くあり、10分以内が約8割と大半を占める。集配先との距離が10m程度と近距離の場合が6割近くと多い状況にある。

東ト協 パソコンセミナー 7月に実施

東ト協は7月に、会員事業者の経営者・管理者・社員を対象にパソコンセミナーを開催する。パソコンの初・中級者を対象に2日間の日程で行うもので、A日程は7月8・9日、B日程は同日10・11日(A・B日程とも同内容)。参加申し込みは6月25日まで。受講時間は各日とも午前10時から午後5時まで(1レッスンは約2時間)。

会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

東ト協は7月に、会員事業者の経営者・管理者・社員を対象にパソコンセミナーを開催する。パソコンの初・中級者を対象に2日間の日程で行うもので、A日程は7月8・9日、B日程は同日10・11日(A・B日程とも同内容)。参加申し込みは6月25日まで。受講時間は各日とも午前10時から午後5時まで(1レッスンは約2時間)。

会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

東ト協は7月に、会員事業者の経営者・管理者・社員を対象にパソコンセミナーを開催する。パソコンの初・中級者を対象に2日間の日程で行うもので、A日程は7月8・9日、B日程は同日10・11日(A・B日程とも同内容)。参加申し込みは6月25日まで。受講時間は各日とも午前10時から午後5時まで(1レッスンは約2時間)。

会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

東ト協は7月に、会員事業者の経営者・管理者・社員を対象にパソコンセミナーを開催する。パソコンの初・中級者を対象に2日間の日程で行うもので、A日程は7月8・9日、B日程は同日10・11日(A・B日程とも同内容)。参加申し込みは6月25日まで。受講時間は各日とも午前10時から午後5時まで(1レッスンは約2時間)。

会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引



生コン 専門部会

5月12日、長野県軽井沢町の軽井沢浅間プリンスホテルにて、生コン専門部会定量積載運行を徹底へ

5月22日、栃木県日光市のあさやホテルにて、重量品専門部会

5月27日、東ト総合会館にて、鉄鋼専門部会

6月3日、東ト総合会館にて、ダンプ専門部会

5月22日、栃木県日光市のあさやホテルにて、重量品専門部会

6月2日、東ト総合会館にて、セメント専門部会

6月3日、東ト総合会館にて、ダンプ専門部会

6月3日、東ト総合会館にて、ダンプ専門部会



内宮氏



高山氏

東ト協は7月に、会員事業者の経営者・管理者・社員を対象にパソコンセミナーを開催する。パソコンの初・中級者を対象に2日間の日程で行うもので、A日程は7月8・9日、B日程は同日10・11日(A・B日程とも同内容)。参加申し込みは6月25日まで。受講時間は各日とも午前10時から午後5時まで(1レッスンは約2時間)。

会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

問」。会場は、東ト協総合会館6階研修室。定員は1レッスン20人(先着順、原則1社1人優先、2人以上希望する場合は要相談)。受講料は3千円(テキスト代含む)。セミナーでは、エクセルによる表作成に必要な基本操作から自社独自の見積書・請求書の作成などに加え、トラック運送取引の書面化がルール化されたことから、「運送引

トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 運行管理課 ☎03-3359-3618

日時	5月19日(月) 2時47分頃発生
場所	千代田区内(首都高速都心環状線(外回り))
当事者	自動二輪車(男性52歳 死亡) × 路面 × 事業用大型貨物車(40歳代後年)
状況	千代田区 内神田 神田橋JCT 至 江戸橋JCT ← 至 竹橋JCT 至 八重洲トンネル →
概要	自動二輪車は、首都高速都心環状線を竹橋JCT方向から江戸橋JCT方向へ進行する際、ハンドル操作を誤り転倒、滑走したところに、後方から進行してきた事業用大型貨物車に衝突されたもの。

交差点右左折時は、横断歩道手前で必ず「一時停止」し、「指差し呼称」による左右の安全確認を徹底すること!!

日時	5月29日(木) 14時48分頃発生
場所	大田区内(第2京浜国道)
当事者	事業用中型貨物車(50歳代前年) × 歩行者(女性84歳 死亡)
状況	大田区 池上 ← 至 環八通り 至 川崎 ↓
概要	事業用中型貨物車は、信号機のある交差点を環八通り方向から川崎方向へ右折する際、左方から横断してきた歩行者と衝突したもの。

夜間は、二輪車のヘッドライトしか見えないため、速度や距離の判断が難しいので焦った右折はしないこと!!

日時	6月3日(火) 23時10分頃発生
場所	足立区内(墨堤通り(都道))
当事者	事業用中型貨物車(40歳代後年) × 自動二輪車(男性27歳 死亡)
状況	足立区 千住河原町 ← 至 千住宮元町 至 墨堤通り → 至 向島 → 至 足立市橋 ↓
概要	事業用中型貨物車は、墨堤通りの信号機で整理されている交差点を右折する際、対向方向から直進してきた自動二輪車と衝突したもの。



悪質・危険運転 死傷事故防止へ
「悪質・危険な運転者に対する処罰を厳罰化する」「自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律」が、5月20日に施行された。

飲酒や薬物、病気などの影響による悲惨な事故が相次ぎ、社会的にも「もっと厳罰化すべき」との声が踏まえ、この新法が制定されたもの。

厳罰化新法 5月20日 施行

悪質・危険運転 死傷事故防止へ

さらに、同罪に該当する死傷事故を起こしなから、アルコールや薬物の影響の発覚を免れようとする行為に対して、「過失運転致死傷アルコー

これら死傷事故を起こした者が無免許だった場合、量刑が加重される。「過失運転致死傷罪」については、従来の「自動車運転過失致死傷罪」と同様。

東ト協 会員一当死亡事故 今年3件目が発生

東京都トラック協会では5月29日、今年3件目の会員第一当事者の交通

死亡事故が発生した。大田区内の第2京浜国道の交差点で発生したもの。

5月末現在で、昨年の5件より2件少ないが、東ト協では改めて会員事業者に注意喚起し、特に交差点の右左折時には運転者に対して「一時停止し、「指差し呼称」による安全確認や、「ブレキ」による死亡事故件数は、今年4月末累計で1

28件と前年同期比15%増加(13.3%)多い。車種別にみると、大型貨物車が最も多く、73件で同7件(10.6%)増加。次いで中型貨物車が41件と多く、同4件(10.8%)増加している。ただ、普通貨物車は7件で同3件(30.0%)少ない。これらの内数であるトレイラは17件で同4件(30.8%)増えている。

5月末現在で、昨年の5件より2件少ないが、東ト協では改めて会員事業者に注意喚起し、特に交差点の右左折時には運転者に対して「一時停止し、「指差し呼称」による安全確認や、「ブレキ」による死亡事故件数は、今年4月末累計で1

28件と前年同期比15%増加(13.3%)多い。車種別にみると、大型貨物車が最も多く、73件で同7件(10.6%)増加。次いで中型貨物車が41件と多く、同4件(10.8%)増加している。ただ、普通貨物車は7件で同3件(30.0%)少ない。これらの内数であるトレイラは17件で同4件(30.8%)増えている。

28件と前年同期比15%増加(13.3%)多い。車種別にみると、大型貨物車が最も多く、73件で同7件(10.6%)増加。次いで中型貨物車が41件と多く、同4件(10.8%)増加している。ただ、普通貨物車は7件で同3件(30.0%)少ない。これらの内数であるトレイラは17件で同4件(30.8%)増えている。

違反別 営業用トラック関与の交通事故 (平成26年4月末)

違反別	安全不確認	前方不注意	交差点安全進行	歩行者妨害	一時不停止	ハンドルブレーキ	信号無視	徐行違反	右左折		その他	計
									右左折	その他		
大型	1	56	56	10	3	0	6	4	0	1	34	167
関与事故件数	56	56	11	3	0	6	4	0	1	55	192	
(前年比)	+2	+15	-2	+2	±0	-6	+1	±0	±0	+1	+13	
中型	1	90	89	26	14	0	18	5	0	0	56	298
関与事故件数	91	90	33	14	0	18	6	1	0	125	378	
(前年比)	-11	-11	-7	+2	-3	-1	-1	±0	±0	-5	-37	
普通	1	161	61	69	11	0	22	9	0	0	46	379
関与事故件数	168	61	79	11	0	22	9	0	0	183	533	
(前年比)	+43	-24	-9	-5	-7	+2	+3	-1	-1	+2	+3	
合計	1	304	206	105	28	0	46	18	0	1	136	844
関与事故件数	315	207	123	28	0	46	19	1	1	363	1,103	
(前年比)	+34	-20	-18	-1	-10	-5	+3	-1	-1	-2	-21	
死者数	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
大型貨物車(1当)	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
中型貨物車(1当)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普通貨物車(1当)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注：営業用貨物車の関与事故件数は、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。 ※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

平成26年4月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は1万1,971件で、前年同期比1,515件減少し、死者数は41人で同6人の減少となった。

事故類型別では、右左折時の車両相互事故が131件で前年同期比11件の増加で、死者数は2人だった。違反別では、安全不確認による関与事故が315件で、前年同期比34件の大幅な増加となっている。

「青だけど車は私を見てるかな!」

営業用トラック関与の交通事故の特徴

事故防止対策のヒント

事故防止対策成功事例集



関東交通共済協同組合

ご希望の方は、関交協・安全推進部まで ☎03-5337-1754 (月~金 9:00~17:00)

関交協 オリジナル 小冊子

事故防止対策のヒント

事故防止対策成功事例集

「もっと効果的な方法は？」
「ほかの事業者はどんな対策をしているんだろう？」
事故防止対策のそんな疑問にお答えします。

関交協・安全推進部では、小冊子『事故防止対策のヒント～事故防止対策成功事例集』を作成いたしました。関交協加入事業者27社のご協力を得てまとめたオリジナルの成功事例集です。

運行管理者のみなさまにご一読いただき、日頃の事故防止対策にお役立て頂ければ幸いです。

みんなが助ける みんなが助かる



関交協 関東交通共済協同組合

関交協

検索

アクセル君

No.747

芝岡 友衛



日貨協連 創立50周年式典・祝賀会 新たな「活路」開拓の節目に



日本貨物運送協同組合 年度第10回「トラック連合会」は6月5日、東京 運送事業協同組合全国大都会千代田区の帝国ホテル「会」として開催された。平成26年度(第50回)通の常総会に続き、創立50周年記念式典・祝賀会を開催した。杉本守巧会長は式典あいさつで、大きな節目を迎え新たな展開を期す必要性を強調し、その上で「古屋 芳彦 新会長のもとで、会員が一丸となってこの難局を乗り越えてほしい」と述べた。

記念式典は、今年度の第10回「トラック連合会」の今後のあり方をテーマにパネルディスカッション。第2部では杉本会長のあいさつに続き、創立50周年特別表彰や26年度表彰が行われた。

杉本会長は主催者あいさつで、日貨協連の設立以来の歩みを振り返った上で、今後の協同組合のあり方について「単にスケールメリットのみを追い求めるばかりでは立ち行かなくなる。現下の状況をしっかりと考えながら、明日への活路開拓に向けて踏み出す節目の年にしなければならぬ」と述べた。



新会長に古屋氏が就任

日貨協連の新会長に、周年記念式典後、古屋 芳彦副会長(東京都トラック運送事業協同組合連合会会長・東京都トラック協会副会長)が就任した。5月14日に開催した理事会で、杉本守巧会長の退任に伴い、古屋新会長の就任を決めていた。

記念式典では実行委員長を務める古屋氏が、開会のあいさつを行い、「さらなる飛躍に向けて、原点である相互扶助を軸とした取り組みをしっかりと推進していかねばならぬ」と述べた。

来賓として国土交通省の田端浩自動車局長が、田昭宏大臣、東京都の塚田祐次産業労働局長が、田添要一知事のあいさつを代読。太田大臣は「燃油高騰対策や労働力の確保対策などに全力で取り組む」旨のメッセージを寄せた。また、全日本トラック協会の星野良三会長は「車の両輪の団体」と強調した上で、業界課題の克服に向けて一層の連携強化を呼びかけた。

日貨協連は昭和39年10月に設立(同年12月に中小企業等協同組合法に基づき設立許可)。高速道路料金金事業をはじめ、求荷車情報システム(現在のWebKIT)の運用、燃料共同購入事業など、中小トラック運送事業者の経営に資する各種事業を展開してきた。

なお、記念式典に続いて催された祝賀会では、東京都トラック協会の大高一夫会長が乾杯の発声を行い、取り巻く環境が厳しい時こそ「協同組合の原点である相互扶助を軸とした取り組みが不可欠」と述べ、難局の乗り越えを期した。

消費税転嫁対策 指導1218件

公取委・中小企業庁

公正取引委員会と中小企業庁による今年4月までの消費税転嫁対策の取り組み状況によると、消費税転嫁対策特別措置法に基づく指導件数(昨年10月からの累計)は1218件、公取委による是正勧告は大規模小売事業者に発した1件だった。同法に基づく初の勧告違反行為(1社で複数)の場合を含むとしては、「買いたたき」が957件と最も多く、次いで「本事業者からの相談に応じ

東京消防庁 「危険物安全週間」 保安対策の徹底を呼びかける

平成26年度「危険物安全週間」(6月8~14日)を迎えて、東京消防庁は東ト協タンク専門部会に対して、同週間の推進に

ついて協力を求めるとする事業所に対する自主保安対策の推進。各施設防止に向けた取り組みを共通の保安対策としては呼びかけている。

同庁の今年度危険物安全標語は「危険物 一人等の定期点検、自主点検 一人が 責任者」。

重点推進事項は危険物事例の周知による類似事故の再発防止。

不正改造車排除運動 6月は「強化月間」

国土交通省は、平成26年度も年間を通じて「不正改造車を排除する運動」を展開する。特に6月の1か月間を「不正改造車排除強化月間」とし、街頭検査など重点事項を中心に運動を実施する。

各運輸支局には年間を通じて「迷惑改造車相談窓口」(不正改造車110番)を設置する。

これに伴い、全ト協は「トラック運送業界における不正改造車排除運動」実施要領を策定し、各都道府県トラック協会と協力して、積極的に運動を展開する。

不正改造車排除の重点事項は次の通り。



- ①視認性、被視認性の低下を招く窓ガラスへの着色フィルム等の貼付、
 - ②前面ガラスへの裝飾板の装着、
 - ③灯光の色が不適切な灯火器および回転灯等の取り付け、
 - ④タイヤおよびホイール(回転部分)の車体外へのはみ出し、
 - ⑤騒音の増大を招くマフラーの切断・取り外しおよび基準不適合マフラーの装着、
 - ⑥土砂等を運搬するダンプ車の荷台さし枠の取り付けおよびリアバンパ(突入防止装置)の切断取り外し、
 - ⑦基準外のウイング(エア・スポイラ)の取り付け、
 - ⑧不正な二次架装、
 - ⑨大型貨物自動車の速度抑制装置の取り外し、解除または不正な改造、変更など、
 - ⑩ディーゼル黒煙を悪化させる燃料噴射ポンプの封印の取り外し、
 - ⑪不正軽油の使用。
- 同運動の一環として「ディーゼルクリーン・キャンペーン」をあわせて実施する。

26年度 青年経営者 先進的な取組顕彰

全日本トラック協会が実施する平成26年度「青年経営者等による先進的な事業取り組み」に対する顕彰について、東ト協では会員事業者からの申請を受け付けている。受付期間は10月31日まで。

主な顕彰候補対象は①積載率の向上や提案型の物流一括請負など収益向上事業、②安全対策事業、③環境対策事業、④社会貢献事業など。

各都道府県トラック協会の青年部組織に所属する会員事業者で、悪質違反がない事業者、およびトラック協会以外の助成金などを受けていない事業者が対象。

顕彰総額は500万円(全国)で、1事業に対する顕彰金は100万円。最大で5事業を対象とする。

申請手続きは申請書(様式1)および事業報告書、直近の貨物自動車運送事業報告書を正・副各1通(副本はコピー可)を東ト協企画課に持ち込み、もしくは郵送。

詳細は東ト協ホームページを参照。

▽申し込み・問い合わせ先 東ト協企画課(〒160-0004新宿区四谷3の1の8、03・3359・6253)。申し込み・問い合わせは月曜から金曜日(祝日を除く)の各日午前9時から午後5時まで(正午から午後1時を除く)。

東ト協 申請受付を開始

26年度 青年経営者 先進的な取組顕彰

不正改造車排除運動 6月は「強化月間」

運行管理者国家試験対策テキスト 平成26年8月版

過去の問題の解説と 実践模擬問題

【貨物自動車運送事業編】税込価格2,592円 お求めは東京都トラック協会各支部または下記まで

平成26年版(7月刊行)

自動車六法

定価 5,940円(税込)

(株)輸送文研社 <柏林書房>

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



「一日に3回もチャンスがある。という言葉は信じているのです」と語るのは、藤本比呂さんである。

「いったい何のチャンスか?」

そして藤本さんはどういう人か? それは徐々に明らかになる。

知人のパーティーで、イワシの煮物と炊き込みご飯の差し入れを持参した方がおり、彼女が藤本さんだった。たまたまその場に居合わせて、いざと、ちょっと不思議な味わいの料理だった。そして、知人との会話に加わっているうちに、知人が約束していた手作り味噌を、お裾分けで筆者もいただけることになった。味噌が届き、同時にメールが入った。

「鰯や昆布、いりこなどの出汁をとらずに味噌汁を作ってみて頂けたら嬉しいですよ。旨みが出るタイプの野菜、この時期で手に入りやすいのは、えのき茸や人参、セロリ、切り干し大根等です。

水から野菜を茹で、最後に味噌を足して下さい。出汁をわざわざとらなくても味わいがあり、本当の手抜き味噌汁です。(笑)」



(左) 赤空豆と空豆とご飯、ごま(赤空豆をご飯と一緒に炊き、別にゆでた空豆を加え、ごまをトッピング) / (右) イワシの梅煮と油揚げとふきのキンピラ

「チャンスは一日に三度ある」

① 出汁抜き手前味噌汁

レシピの通りに作ってみた。特においしいというものではない。旨いというよりも、食べていて楽な気がした。

食べ終わって、あ、そうかと気が付いた。この味噌はおいしさを強要しない、だから楽なんだ。いつもの市販の味噌は高級なものほど、一口ごとに、旨いだらう、と言ってくる。おいしさのトゲがある。この味噌にはそれが無い。

トゲは添加物のせいかもしれない。アルコールをませず調味料さえ加える。

思ったことをそのままに、お礼のメールを書いた。その返事。

「日本食が世界遺産とやらになり、いわゆる『出汁』の旨味を取り上げられていますが、

私が肌感覚で思うのは、味噌や醤油は単に調味料ではなく、出汁も兼ねていると思うので、そのまま体や舌がしつくりくる、という気がします。

以前、麴屋さんとお話をした際、『われわれは、なんにもしていない。菌の力をお借りして、発酵を待っているだけなんです』と聞いて目から鱗でした。確かに、味噌作りが人が手を加える工程は、わずかで(畑を耕して、大豆や米、麦を作ってくださる方々は別格ですが)。

いま、味が優先されて星いくつ、の時代ですね。いつから日本人はこうなったのでしょうか。なんだか、偉そう(苦笑)。

5月末、新しいメールが入った。藤本さんは悔しがっていた。

「5月27日(火)ロイターで以下のような記事が配信されていました。米国人の方の母乳から、高濃度のラウンドアップの成分が検出された、というものです。日々、食に関わっている者としては、前々から気になっていたことがとうとうきた、という思いです。」

ラウンドアップは米モンサント製の除草剤で、日本でもたくさん使用されている。遺伝子組み換え種子とセットで、アメリカやアルゼンチン、インドの農業を変えてきた。

一日3回のチャンスとは、食事のことだとはわかった。が、どうすれば良いのか、続けて藤本さんと話をしたいと思う。

オリオンバスOM-DE-M5 M.スイコーデジタルI12-50ミリF2.8



二字熟語のしりとりパズル

二字熟語のしりとりです。「雨」からスタートして全ての漢字を二字熟語のしりとりで進むと、最後の熟語は何でしょう? 1つの漢字を音読みと訓読みする場合もあるので、ご注意ください。

↓スタート

面	接	靴	雨	風	情	道
図	近	下	水	空	温	報
縮	所	得	星	気	政	原
屈	伸	意	地	安	治	行
退	見	番	球	全	実	果
引	割	本	場	体	裁	定
子	役	合	唱	声	判	欲
弟	師	石	物	歌	装	礼
教	仏	流	品	備	服	婚

ポケット

自然観察会で聴診器を樹皮にあて、「ブナの木が水を吸い上げていっている音が聞こえる」と宣伝している写真や話を聞きますが、ポーズとロマンにおさ



自然観察会で聴診器を樹皮にあて、「ブナの木が水を吸い上げていっている音が聞こえる」と宣伝している写真や話を聞きますが、ポーズとロマンにおさ

戦前、湿原は「軍馬の養成所」

当然、木々の棲み分けや草花の種類にも変化が起きたことでしょう。ハイイヌツゲなど、乾燥が目立つ木も入り込んでいます。少しでも保全をしようと、林野庁や市などで対策委員会を設置し、植生の変化の追跡調査や、効果などを検証しているようです。

『上毛』の風

南 東風

木ノ導管(どうかん)は、主に水分を吸い上げる役目の管。太くはありませ

【応募方法】

- 官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様図書カード(1,000円分)をプレゼント。
- 宛先=〒160-0004 新宿区四谷3-1-8 (一社)東京都トラック協会 広報部「トラック時報」係
- 締め切り=6月末日 (正解は7月10日号に掲載)

- ☆インターネットでご応募も可能です。 http://www.totokyo.or.jp/
- ☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の方へ」をクリックし、次ページ右の「トラック時報パズル&クイズに応募」へ。
- ★5月10日号「熟語のスケルトン」の正解は「名所見物」でした。

第2次世界大戦

界大戦のフランス・ノルマンディー上陸作

戦は史上初めての大规模なものであったとされる。あれから70年、6月6日に現地で記念式典が催された。昭和19年の同じころ、日本は敗色濃い戦いを展開していた。19年生まれの人たちは団塊世代より一足早く高齢化を迎え、今まさに高齢化世代の中心になっていく。70歳になっても体に自信のある人には、働き世代として頑張ってもらおうではないかという流れさえ生まれている。一方、政府の経済財政諮問会議の有識者会議「選択する未来」委員会では5月13日、70歳までを「働く人口に位置付ける」という提言を出した。そういうでもないかと、人口は減り続け、出生もおぼつかない。おまけに少子化は、目に見えてどうにもならないほど進んでおり、その現状を克服できそうにない。さらに、問題の深刻さを浮き彫りにしているのは、若者の「晩婚化」「未婚化」の傾向が増えているという事実だ。政府の統計だと、平成25年に結婚したのは66万余組で戦後最低という。70年の歳月は、わが国に大きな変動をもたらしている。